



～自由・平和・叡智～

進路だより

進路だより 第40号

2017. 6.5

県立コザ高等学校 進路指導部

平成29年度 英語でお仕事プログラム 実施要項

- 1 目的: 県内の外国語と深い関わりのある機関が提供する「県内外で英語を活用する国際的な仕事の紹介」を通して、英語で仕事をすることを幅広く理解し、興味を喚起する。また、生徒自らの進路設定に活かす機会とする。
- 2 主催: 沖縄県教育委員会
- 3 日時: 平成29年8月17日(木)9:00～12:15 *キャンパスツアー(希望者先着100名),13:00～14:00
- 4 場所: 沖縄科学技術大学院大学OIST (〒904-0495 国頭郡恩納村字谷茶1919-1)
- 5 日程

	時間	場所	備考
開会式	9:00～ 9:10	講堂	OISTカンファレンスセンター内 *8:30受付開始
分科会(前半)	9:30～10:30(60分)	当日提示	各ブースに分かれての分科会
分科会(後半)	10:45～11:45(60分)	当日提示	各ブースに分かれての分科会
アンケート記入	11:45～12:15	各分科会	各分科会会場にて終了
OISTキャンパスツアー	13:00～14:00	OISTキャンパス内	希望者先着100名(*参加希望者は弁当持参)

6 分科会内容

	参加リソース	講師	内容
グループA	沖縄科学技術大学院大学OIST	ランゲージセクション 通訳/翻訳担当	国際的な環境のOISTでの通訳/翻訳の仕事紹介 1 通訳者/翻訳者への道 - 実体験から 2 通訳/翻訳業務の紹介「通訳/翻訳の仕事って?」 3 通訳/翻訳を目指すための勉強方法
	JICA沖縄国際センター	市民参加協力課 主任調査役 遊佐 敢	開発途上国との関係の重要性の急増と様々な国際協力の仕事(沖縄発含む)の紹介 1 世界の国数・人口の8割を占める途上国の現状、日本/沖縄とのつながり、青年海外協力隊など国際協力の意義 2 JICAの事業と様々な国際協力の仕事の内容ややりがい 3 国際協力のお仕事における英語の位置付けとその他のグローバル能力の重要性
グループB	米国総領事館那覇	広報・文化担当 補佐官 當山 綾	1 世界を旅した学生時代(興味のあることにどんどんチャレンジ!) 2 領事館の職員になるまで(どうやってなるの?) 3 領事館での仕事(いろいろあって一言では語りつくせない!) 沖縄県内での様々な交流プログラムの実施・大統領や国務長官のアジア地域への来訪のサポート・軍用機に乗って通訳・国内外での研修など 4 英語の鍛え方(英語は気合だ!) 5 一度は海外へ飛び出そう(留学のすすめ)
	ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート	一川 由美子	1 学生当時の英語の勉強方法・留学先、アメリカでの体験 皆さんが使える研修プログラムの紹介 2 英語が出来ることで広がるキャリア 将来の設計がここで大きく変わります、プラスに! 3 ホテルでの英語、接客、沖縄の観光業の期待 英語力をどう活かす? 4 国際都市"沖縄"にいることの利点 5【英語は筋肉と一緒!】毎日使う努力が必要 英語はツール(道具)です。求められるのはコミュニケーション能力 道具の使い方をどうするか?皆さんの腕にかかっています。
グループC	時事通信社那覇支局	支局長 岸田 芳樹	国際報道と通信社記者の仕事 1 通信社の役割 2 海外特派員の仕事(歴史の証人) 3 モスクワ、ワシントン特派員時代の経験(ソ連崩壊、イラク戦争などを取材) 4 国際報道における語学の重要性
	外務省	沖縄事務所 外務事務官 藤井 裕子	外務省・外交官の仕事紹介 1 外務省の仕事について (外務省は何をするところ?外交とは?外務省で働くには?) 2 外交官になるまで(キャリアパス、大使館での勤務経験紹介) 3 外務省・外交官の仕事における語学の役割、重要性

*各分科会の内容については、高校生向けとなっています。